

# 2020年12月の天候（山形県）

## 目次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値
- 4 気象経過図
- 5 気象分布図
- 6 極値・順位値更新
- 7 その他

## 山形地方気象台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

T E L 023-622-0632

F A X 023-633-0620

### [注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

## 1 天候経過（2020年12月）

### 【今月の特徴】

#### ○寡照 ○中旬の記録的な大雪

- ・肘折、尾花沢で月間日照時間の少ない方から12月として第1位を更新した。
- ・米沢で15日の降雪の深さの日合計が12月として第1位を更新した。

### 【概況】

#### 月

この期間、冬型の気圧配置となる日が多かった。月の前半は曇りや雨、後半は雪となる日が多く日照時間はかなり少なかった。中旬と下旬には上空に入った強い寒気の影響で、村山、置賜、最上で大雪となる日があった。特に14日から15日は日降雪量が50cmを超える記録的な大雪となった所もあった。

月平均気温は平年並から低い。月降水量は平年並から多いが、少ない所もあった。月間日照時間はかなり少ない。月降雪量は平年並から多く、村山、最上でかなり多い所もあった。

#### 上旬

冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で、曇りや雨の日が多かったが、後半は高気圧に覆われて晴れる日もあった。なお、降雪量を観測した地点は無かった。

旬平均気温は平年並から高い。旬降水量は少ない。旬間日照時間は平年並から少なく、最上では多い所があった。

#### 中旬

はじめは気圧の谷の影響で曇りや雨となったが、その後は冬型の気圧配置が続き、雪の日が多かった。また、上空に強い寒気が入ったため、14日から15日及び17日は村山や置賜、最上で大雪となった。

旬平均気温は低い。旬降水量は多いまたはかなり多いが、庄内では平年並の所があった。旬間日照時間はかなり少ない。旬降雪量は庄内では平年並、村山、置賜、最上では多く、かなり多い所もあった。

#### 下旬

冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で曇りや雪の日が多かった。上空に強い寒気の入った25日から26日及び30日から31日は、村山、置賜、最上で大雪となった所があった。

旬平均気温は概ね平年並。旬降水量は庄内で多い他は平年並、少ない所もあった。旬間日照時間は少なく、かなり少ない所もあったが、村山、置賜では平年並の所があった。旬降雪量は庄内で少ない他は平年並、村山、最上では多い所があった。

## 2 日々の気圧配置（2020年12月）

- 1日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 2日：日本海は気圧の谷となり、冬型の気圧配置が緩む。
- 3日：低気圧が北陸付近にあって東北東へ進み、日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 4日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 5日：東北地方は高気圧に覆われる。一方、能登半島付近には低気圧があって東北東へ進む。
- 6日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、日本海中部には低気圧があって東へ進む。
- 7日：東北地方は気圧の谷となる。
- 8日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 9日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 10日：高気圧が三陸沖にあって東に移動する。一方、東北地方は気圧の谷となる。
- 11日：日本海は気圧の谷となる。
- 12日：本州付近は気圧の谷となる。
- 13日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が日本海にあって東へ進む。
- 14日：低気圧が三陸沖にあって東へ進み、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 15日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 16日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 17日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 18日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が日本海にあって東へ進む。
- 19日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 20日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 21日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 22日：高気圧が東シナ海にあって本州付近に張り出す。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 23日：本州付近は南から高気圧に覆われる。
- 24日：低気圧が北海道付近にあって東へ進み、日本海にのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 25日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 26日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 27日：高気圧が東北地方にあって東に移動する。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 28日：低気圧が日本海にあって東へ進み、東北地方は気圧の谷となる。
- 29日：低気圧が日本海にあって東へ進み、東北地方を通過する。
- 30日：三陸沖と四国付近の低気圧が日本の東へ進み、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 31日：引き続き、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。

### 3 気候統計値（2020年12月）

・2020年12月の平均気温、降水量、日照時間

		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（h）		
		本年	平年差（℃）	階級区分	本年	平年比（%）	階級区分	本年	平年比（%）	階級区分
山形	上旬	4.1	+0.1	平年並	14.0	69	少ない	19.1	68	少ない
	中旬	0.3	-1.9	かなり低い	78.5	268	かなり多い	7.6	33	かなり少ない
	下旬	1.3	-0.3	平年並	26.5	80	平年並	26.3	89	平年並
	月	1.9	-0.7	低い	119.0	144	多い	53.0	66	かなり少ない
酒田	上旬	6.4	+0.4	平年並	45.0	69	少ない	14.1	83	平年並
	中旬	2.4	-1.7	低い	89.5	125	多い	4.9	43	少ない
	下旬	3.4	-0.2	平年並	75.0	111	多い	8.0	51	かなり少ない
	月	4.0	-0.5	低い	209.5	103	平年並	27.0	62	かなり少ない
新庄	上旬	3.5	+0.5	平年並	42.5	63	少ない	11.2	81	平年並
	中旬	0.1	-1.1	低い	139.0	185	かなり多い	1.9	17	かなり少ない
	下旬	0.4	-0.3	平年並	86.5	108	平年並	8.2	57	少ない
	月	1.3	-0.3	平年並	268.0	120	多い	21.3	55	かなり少ない
米沢	上旬	4.1	+0.8	高い	14.5	42	少ない	21.1	83	平年並
	中旬	0.3	-1.4	低い	118.5	262	かなり多い	3.7	18	かなり少ない
	下旬	0.8	0.0	平年並	44.5	89	平年並	26.2	103	平年並
	月	1.7	-0.2	平年並	177.5	137	多い	51.0	72	少ない

注】次の表示 X:欠測 ) : 準正常値 ] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1981~2010年の平均値)

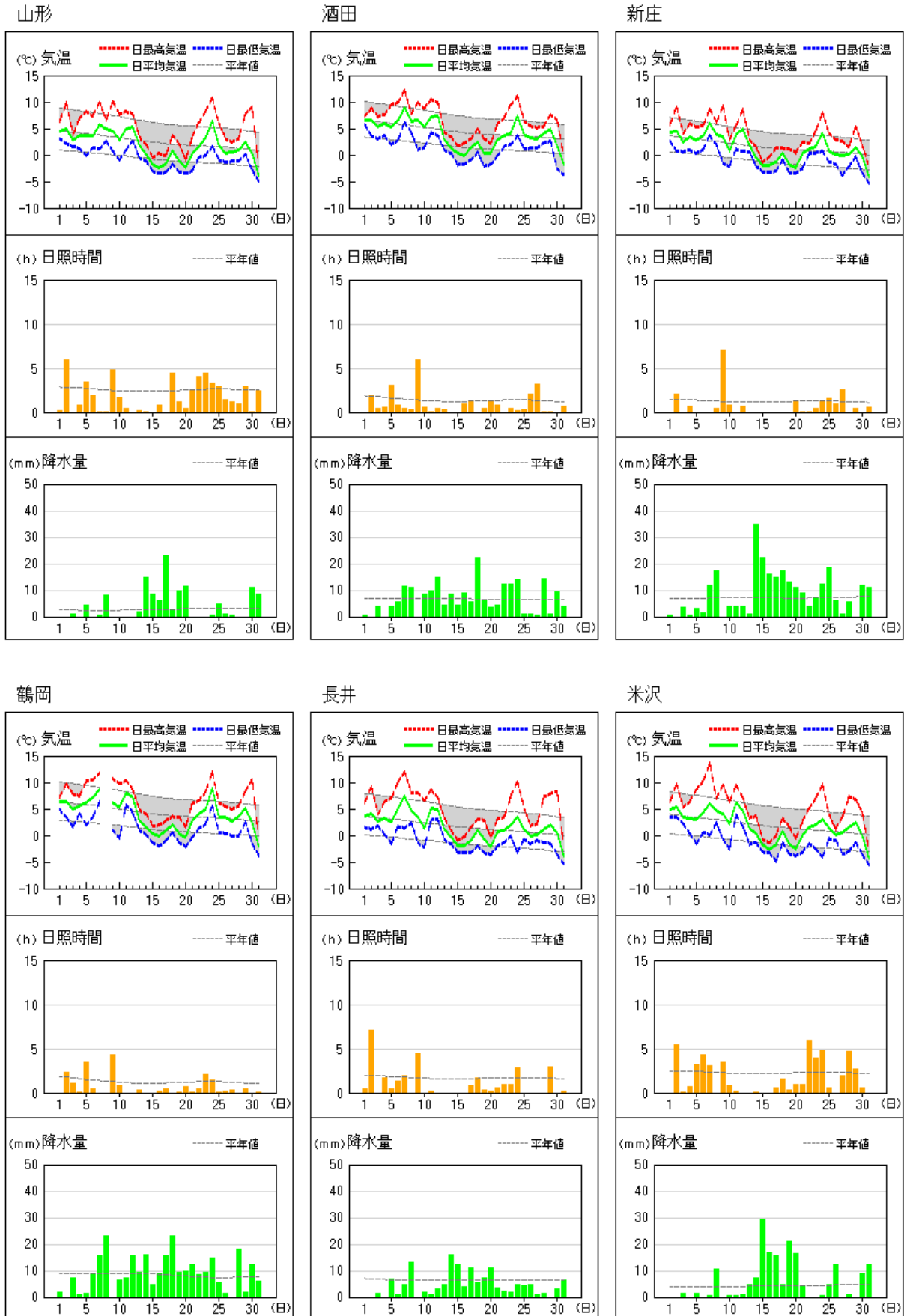
・2020年12月の月降雪量（降雪の深さ月合計）と月最深積雪

地点	月降雪量					月最深積雪					
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年比 (%)	階級区分	昨年 (cm)	本年 (cm)		平年 (cm)	平年比 (%)	階級区分	昨年 (cm)
							起日				
酒田	20	56	36	少ない	1	6	21日	14	43	少ない	1
金山	139	169	82	平年並	61	57	21日	46	124	多い	40
狩川	65	86	76	平年並	0	25	21日	27	93	平年並	0
新庄	181	154	118	多い	72)	71	20日	48	148	多い	56)
向町	226	155	146	かなり多い	59)	85	20日	49	173	かなり多い	25]
櫛引	57	96	59	平年並	6	24	21日	31	77	平年並	3
肘折	317	328	97	平年並	226	169	21日	125	135	多い	113
尾花沢	323	184	176	かなり多い	132	140	21日	56	250	かなり多い	80
大井沢	283	288	98	平年並	159	141	21日	106	133	多い	56
左沢	200	95	211	かなり多い	5)	69	21日	29	238	かなり多い	4
山形	113	77	147	多い	3	51	20日	23	222	かなり多い	2
長井	140	134	104	平年並	16	44	21日	45	98	平年並	6
小国	190	181	105	平年並	44	75	26日	65	115	平年並	24
米沢	208	125	166	多い	29	76	21日	39	195	かなり多い	10

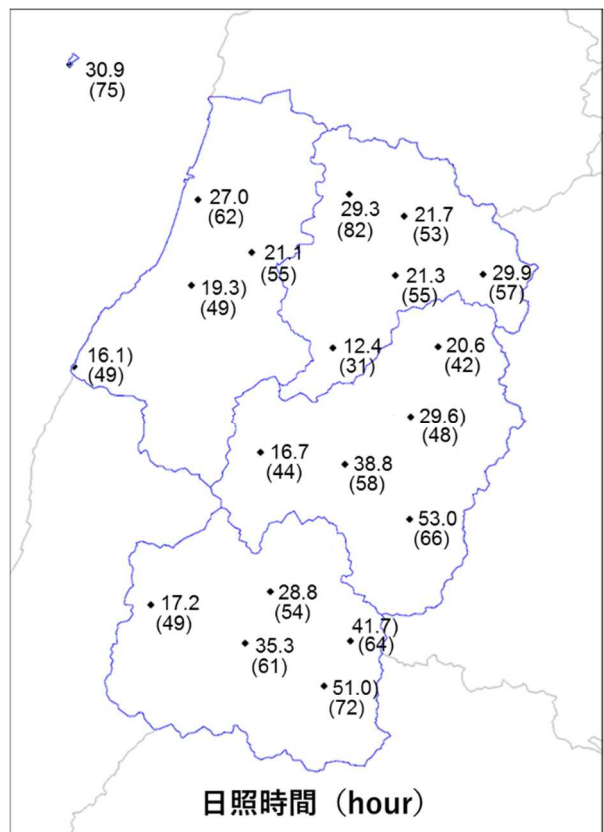
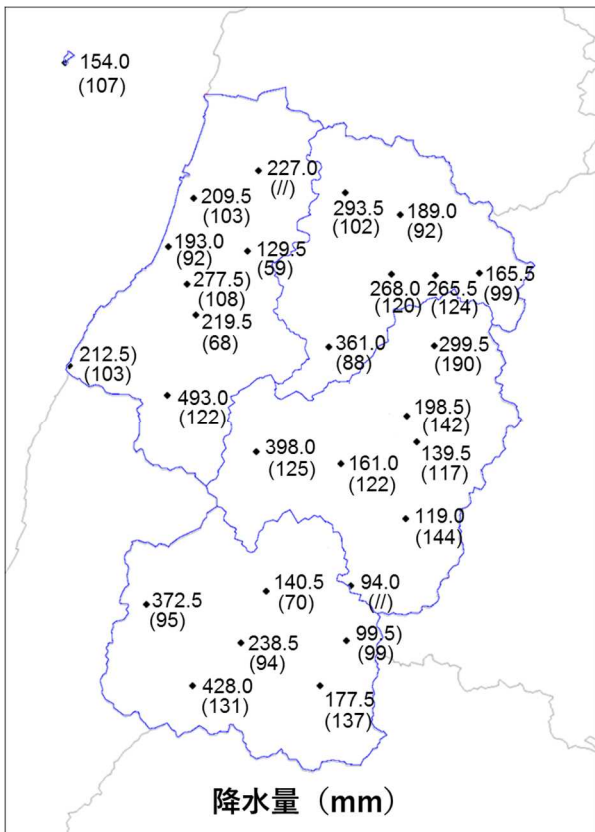
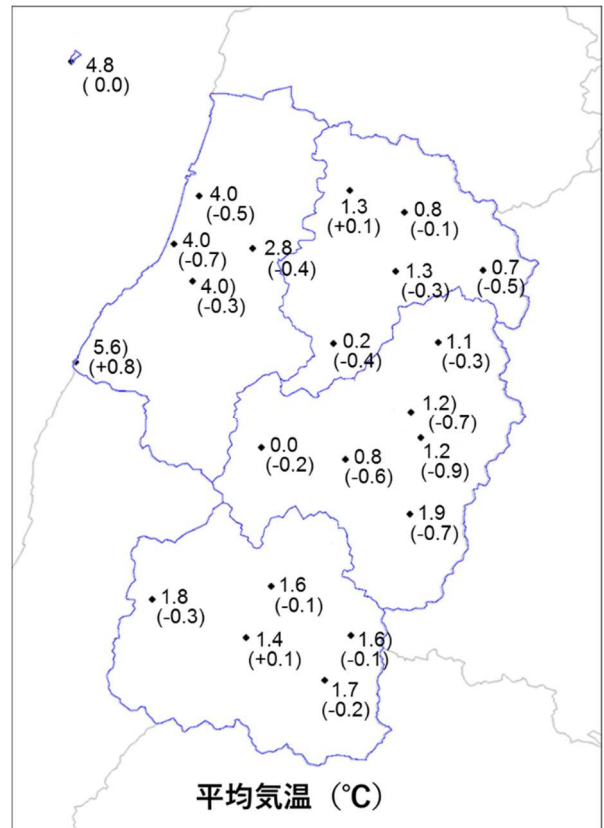
注】次の表示 X:欠測 ) : 準正常値 ] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1981~2010年の平均値)

## 4 気象経過図（2020年12月）

アメダス 気象経過図：2020年12月01日-2020年12月31日



## 5 気象分布図（2020年12月）



注】 ) は準正常値、]は資料不足値を示す。

平均気温の( )内は平年差(°C)、降水量の( )内は平年比(%）、日照時間の( )内は平年比(%)を示す。

//は平年値なし。平年値は1981～2010年の平均値。

## 6 極値・順位値更新表 (2020年12月)

気象官署及び特別地域気象観測所(山形・酒田・新庄)12月として第1位～3位更新を記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
月間日照時間の少ない方から (h)	新庄	21.3	3	—	1957年

地域気象観測所(山形・新庄・酒田除く):12月として第1位更新を記載(統計期間10年以上)

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日最高気温の低い方から (℃)	村山	-2.5	1	12月31日	2002年
日最高気温の低い方から (℃)	東根	-2.3	1	12月31日	2003年
日最大風速・風向 (m/s・16方位)	東根	13.1・N	1	12月30日	2003年
日最大風速・風向 (m/s・16方位)	肘折	8.8・WNW	1	12月30日	1976年
日最大瞬間風速・風向 (m/s・16方位)	東根	17.0・N	1	12月30日	2009年
月間日照時間の少ない方から (h)	肘折	12.4	1	—	1986年
月間日照時間の少ない方から (h)	尾花沢	20.6	1	—	1987年
降雪の深さの日合計 (cm)	米沢	51	1	12月15日	1979年
月最深積雪 (cm)	尾花沢	140	1	12月21日	1979年

※同じ値(タイ記録)の場合は起日の新しい方を上位とする

## 7 その他

### ○2020年の統計値

・2020年の年平均気温、年降水量、年間日照時間

	平均気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年差 (℃)	階級区分	本年	平年比 (%)	階級区分	本年	平年比 (%)	階級区分
山形	13.0	11.7	かなり高い	1284.5	110	多い	1547.1	96	少ない
酒田	13.8	12.7	かなり高い	2391.0	126	かなり多い	1546.0	100	平年並
新庄	12.1	10.7	かなり高い	2303.5	124	かなり多い	1303.9	99	平年並
米沢	12.2	11.2	かなり高い	1373.5	101	平年並	1532.8	97	平年並

注】次の表示 X:欠測 ) : 準正常値 ] : 資料不足値 — : 現象なし (平年値は1981～2010年の平均値)

・2020年の極値・順位更新

気象官署及び特別地域気象観測所(山形・酒田・新庄)2020年として第1位～3位更新を記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日最大1時間降水量 (mm)	新庄	64.5	2	7月21日	1957年
	新庄	61.5	3	8月1日	1957年
	酒田	76.5	2	9月4日	1937年
月最大24時間降水量 (mm)	山形	158.5	3	7月28日	1950年
月降水量の多い方から (mm)	山形	483.5	1	7月	1889年
年平均気温の高い方から (℃)	山形	13.0	1	—	1889年
	酒田	13.8	1	—	1937年
	新庄	12.1	1	—	1957年

地域気象観測所（山形・新庄・酒田除く）2020年として第1位更新を記載（統計期間10年以上）

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日最大1時間降水量 (mm)	長井	71.5	1	9月11日	1976年
日降水量 (mm)	肘折	183.5	1	7月28日	1976年
	村山	137.0	1	7月28日	2002年
	東根	148.0	1	7月28日	2003年
	大井沢	215.0	1	7月28日	1978年
	長井	203.0	1	7月28日	1976年
月降水量の多い方から (mm)	村山	528.5	1	7月	2002年
	東根	521.5	1	7月	2003年
	左沢	564.5	1	7月	1976年
	上山中山	466.5	1	7月	2006年
年降水量の多い方から (mm)	浜中	2231.0	1	—	2003年
日最低気温の高い方から (℃)	飛島	27.2	1	9月3日	1978年
年平均気温の高い方から (℃)	飛島	13.6	1	—	1978年
	差首鍋	11.3	1	—	1976年
	浜中	13.3	1	—	2003年
	金山	11.3	1	—	1976年
	鶴岡	13.9	1	—	1976年
	向町	11.2	1	—	1976年
	尾花沢	11.7	1	—	1976年
	鼠ヶ関	14.5	1	—	1976年
	村山	12.1	1	—	2002年
	東根	12.1	1	—	2003年
	長井	12.0	1	—	1976年
	高畠	12.3	1	—	1976年
高峰	11.5	1	—	1976年	
月間日照時間の少ない方から (h)	尾花沢	20.6	1	12月	1987年

※同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする



## ○生物季節観測

気象庁では、全国の気象官署で統一した基準により「うめ」・「さくら」の開花した日、「かえで」・「いちょう」が紅（黄）葉した日などの植物季節観測や、「うぐいす」・「あぶらぜみ」の鳴き声を初めて聞いた日、「つばめ」・「ほたる」を初めて見た日などの動物季節観測を行っています。

### 【生物季節観測】（2020年12月）

種目	現象	2020年	平年	平年との差	2019年	昨年との差	観測した場所
くわ	落葉	12月14日	11月30日	14日遅い	12月12日	2日遅い	気象台構内
かえで	落葉	12月8日	12月6日	2日遅い	12月13日	5日早い	気象台構内

2020年の生物季節観測の状況は山形地方気象台のホームページでご覧いただけます。

[https://www.jma-net.go.jp/yamagata/seibutu/seibutu\\_thisyear.html#seibutu](https://www.jma-net.go.jp/yamagata/seibutu/seibutu_thisyear.html#seibutu)

### 【お知らせ】

生物季節観測は、令和3年1月より次の6種目9現象を対象とした観測に変わります。

- あじさいの開花
- いちょうの黄葉・落葉
- うめの開花
- かえでの紅葉・落葉
- さくらの開花・満開
- すすきの開花